



図書館だより

2019年11月号 NO. 361
北茨城市立図書館
茨城県北茨城市磯原町本町 2-5-16
TEL 0293-42-1451



『紅葉を見ながら読書はいかがですか？』

今年もいよいよ11月。令和元年もあと2か月になりました。

外を歩いていても、夏の頃とは景色がだいぶ変わってきました。11月というと、紅葉が見頃です。茨城県は、北茨城はもちろんのこと、高萩、常陸太田、大子町、常陸大宮と紅葉を満喫できる場所がたくさんあります。赤く染まった木々を眺めながらの散歩やドライブ、心癒される時間ですよ。

長野県の軽井沢では、秋空の下で、紅葉を満喫しながら読書に親しめるように「紅葉図書館」というイベントを9月から行っているようです。「絵本交換会」や「ブックバス」など、本を通じて人と交流を深めながら、自然に触れることができます。

秋は外で過ごしやすい気候で、身体を動かしても暑すぎず、じっとしていても寒くない時期です。外での読書にも最適なので、遊び慣れた公園、家の庭、学校や会社などでも外の空気を感じられる場所で本を読むと、いつもと違う新鮮な気持ちを味わえるかもしれません。

その時は、ぜひ図書館で読みたい本を探してみてください。小説や自伝、絵本、雑誌…図書館にはたくさんの世界への入り口が広がっています。

by ゴジ

《 図書館カレンダー 》 印は、休館日です。

★ 開館時間 午前9時30分～午後6時 ★

☆ 2019年11月 ☆

☆ 12月 ☆

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				





★ Y A B O O K ぞ紹介 ★



「ことばにできない宇宙のふしぎ」

一般書404サ エラ・フランシス・サンダース / 著 創元社

私たち人間が歩んできた歴史は、宇宙の営みに比べたらほんの一瞬の出来事です。はかりしれない広大な宇宙は、ことばでは言い尽くせないほど不思議に満ちあふれています。すべてを司るゆるぎない宇宙の原理、法則に守られながら、夜空に輝く星たちの元となる原子は、長い年月をかけて交わり、拡散し、進化を繰り返して私たちを作り出しました。

～さあ、自分のルーツをたどる旅にでかけてみませんか？～
計算も数式も必要ありません。著者がいざなう宇宙のふしぎにイメージを膨らませて。

// 惑星のメトロノーム的なダンスステップ // 激しい雷雨のあとのオゾンの香り //
// 終焉を迎えた星がまき散らす化合物の放つ甘い香り //
// 大気圏外から飛来した宇宙塵を吸う味わい // ニュートリノが体を通り抜ける頻度 //

“なぜ？ どうやって？” 疑問を抱くことは、真理を求める科学につながる第一歩です。この本は、そんなきっかけになるとお勧めします。美しいイラストとやわらかく情緒な文章で綴られた、大人も楽しめる科学絵本となっています。

☆ 児童絵本「13800000000 ねんきみのたび」もぜひいっしょに… ☆

b y リリー



★ 図書館員のひと一言 ★



「いきいき茨城ゆめ国体2019閉幕、そして…」

10月8日、茨城ゆめ国体が幕を閉じました。茨城県は男女とも天皇杯、皇后杯を獲得することができました。これは、選手の皆さんの頑張り、そして運営に携わった係員やボランティアの方々の協力の賜物です。お疲れさまでした。

今年の秋は、スポーツ観戦三昧。特にラグビーワールドカップ日本大会です。日本代表はすごい！ 前大会は南アフリカ代表に勝利、そして今大会はアイルランド代表に勝利し、2大会連続の「ジャイアント・キリング」「歴史的勝利」でした。これは、驚きの一言、ワールドカップを震撼させました。

「ONE TEAM」のスローガン通り一丸となって戦う日本代表、そして選手のパフォーマンスがとてつもなく素晴らしかった。あのパフォーマンスはどこからくるのだろう、そして図書館員のパフォーマンスは何だろうと、ひとりごと。

b y 左利き



◇ 運転をあきらめないシニアの本音と新・対策 ◇

一般書 681 イ 岩越 和紀 / 著 JAF メディアワークス

自動車の運転。それは楽しいことでした。「でした」と過去形になってしまったのには訳があります。最近、高齢者の運転による重大な事故が度々発生し、大きな社会問題となっているからです。「逆走」「ペダルの踏み間違い」等々、事故原因は様々ですが、いつか自分も起こすのではと感じています。

「歩行者や自転車に気づかず、ヒヤリ」「なぜかまっすぐ止められない」「車のキーはどこへ行った!？」・・・あるあると思われた方は、その対策も著されていますので、是非お読みいただきたいと思います。文字も大きく印刷されていますので、大変読みやすくなっています。

by BUN

◇ 樹木希林のきもの ◇

一般書 778 キ 別冊太陽編集部 / 編 平凡社

昨年9月、75歳で亡くなった女優の樹木希林さん。娘の内田也哉子さんによると、彼女は生前、「物を買わない、溜めない」という精神を貫いて生活していたそうです。しかし、そんな彼女がただひとつ必要以上に持つことを決めたもの、それが着物でした。ときには、古い着物の生地を使い撮影用の衣装にしたり、授賞式に出席する際のドレスにして楽しみました。

この本には、彼女が愛用した着物やドレス、アクセサリなどが多数収められています。也哉子さんが母を語った「衣のまにまに」や、親交のあった方のエッセイもあります。

by みーやん

◇ むらさきのスカートの女 ◇

一般書 913.6 イマ 今村 夏子 / 著 朝日新聞出版

第161回（2019年度上半期）芥川賞を受賞した話題作。

近所に出没する「むらさきのスカートの女」が気になり、友達になりたいくて仕方ない主人公の「わたし」。奇妙な女2人の不気味で狂気でユーモラスな日常が描かれています。

とても読みやすく、そして衝撃的なラストが待っています。

今村ワールド全開!!の1冊をお楽しみください。

by キキ

◇ 星砕きの娘 ◇

一般書 913.6 マツ 松葉屋 なつみ / 著 東京創元社

矛盾するかもしれないが、重厚なファンタジーを読むと、現実を強く意識する。それは、運命とか天命とか、つかみどころがないけれど、たしかに存在する類いの現実で、どことなく畏怖の念に似ている。

光と闇とのあわいに、鬼と人とのさかいに、親と子との切っても切れないかんけいに、蓮より生まれし美少女が、破魔の刃で切り拓いたものは、希望か、はたまた絶望か...

とかなんとか、おススメポイントはいろいろあるが、最後に声を大にして言っておきたい。「ファンタジー世界くらい、胡散臭くて生臭で、不良の聖職者がいたっていいじゃないッ!!」

by ミカゲ

◇ やさいのがっこう キャベツくん おはなになる? ◇
児童書Eヤサ なかや みわ / さく 白泉社

野菜たちは、おいしい野菜になるために、学校でまなんでいます。おしゃまでかわいい、とまとちゃん。本がだいすき、キャベツくん。ほかにもたくさんの野菜たち。

あるひ、ピーマンくんがあわててやってきました。「野菜のずかん」には、「キャベツは、春になると、くきがのびて花が出ます。」とかかれています。「キャベツくんって、お花なの?」キャベツくんはびっくり!「野菜じゃなかったら、学校からおいだされちゃう!」

それをきいた先生は、野菜のみんなにお話をはじめました。そのお話はね…☆

by みーやん

◇ ライオンになるには ◇

児童書Eライ エド・ヴィア / さく きたむら さとし / やく BL出版

「ライオンとはどうもうなものだ!」というイメージがありますが、この絵本に出てくるレオナルドは詩をつくるのが好きな優しいライオンです。アヒルのマリアンヌと仲良しです。そんなレオナルドに、他のライオン達はどうもうになるように迫るが…。

きみはきみらしく、ぼくはぼくらしく…。ひとそれぞれでいいと勇気をもらえるオススメの一冊です。

by オレンジ

「おはなし会」のお知らせ

★ 図書館おはなし会 ★

11月6日(水)、13日(水)、20日(水)
午前10時～10時30分

★ エプロンヒロ子さんのエプロンシアター ★

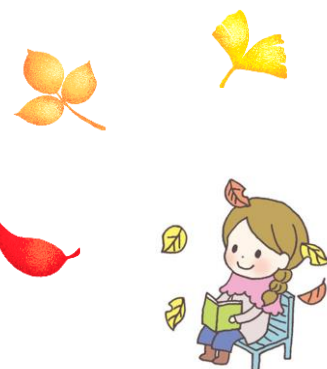
11月9日(土) 午前10時～10時30分

★ メリアンさんの英語のおはなし会 ★

11月23日(土) 午前10時～10時30分

★ ぽっぽのおはなし会 ★

11月27日(水) 午前10時～11時



すべて参加自由・
無料です。会場は、1階
おはなし室です。

「第13回図書館バードウォッチングの会」

★ 11月10日(日) 午前10時～正午 ★

* ウォーキングロードと図書館屋上で行います。

(雨天時は、図書館2階ひだまり交流テラス)

* お申込みは不要です。 * 時間内、途中参加OKです。

